

ねん がつ
2012年6月

たいげんがくしゅうしつ
体験学習室 No.4

けんぱくものしりシート こと 箏



かいせつじん
解説員

この箏は、ギターやバイオリンなどと同じ弦楽器（弦を鳴らして演奏する楽器）のなかまです。奈良時代（710～794年）には琵琶などといっしょに演奏されていました。

箏は形が竜に似ているので、楽器を竜に見たてて名前がつけられています。演奏する人から見て右側が頭、左側が尾です。



りゅうび
竜尾

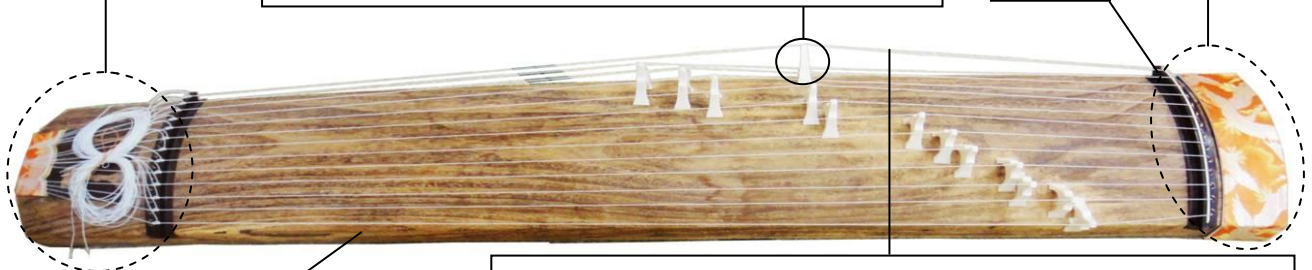
じ
柱

りゅうこう げん あいだ た
竜甲と弦の間に立てて、
おと たか ちょうせい
音の高さを調整します。



りゅうず
竜頭

りゅうかく
竜角



りゅうこう
竜甲

桐の木で作られています。
中はくりぬかれていて、うら側には穴が開いています。

げん
弦

同じ太さの絹糸を13本はります。
弦は奥から手前に向かって一、二、三…と数えますが、11本目は「斗」、12本目は「為」、13本目は「巾」という名前がついています。「十一」は10本目の弦と1本目の弦の両方をさすことがあるので、11本目からはこのように呼ばれています。

いち に さん
一、二、三…



と い きん
…斗、為、巾

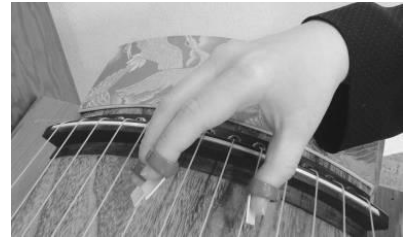
◆◆ 箏を弾いてみよう ◆◆

みぎて おやゆび ひとさ ゆび なかゆび つめ
右手の親指と人差し指、中指に爪をつけます。

つめ ほうこう き
爪をつける方向に気をつけましょう。

りゅうかく
竜角から2~3cm くらいはなれたところを
ひ
弾きます。

つめ ぞうげ
爪は象牙などで
つく
作られます。



◆◆ 「箏」と「琴」のちがい ◆◆

こと ほん げん ひだりて お みぎて えんそう がつき むかし にほん
琴は7本の弦を左手で押さえ、右手で演奏する楽器です。昔、日本では

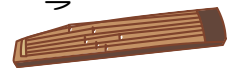
びわ こと こと げんがつき よ
琵琶や箏、琴などの弦楽器をまとめて「こと」と呼んでいました。

へいあんじだい ねん お こと つか
平安時代(794~1192年)の終わりごろになると琴は使われなくなりますが、「こと」と
いう音に「箏」と「琴」の両方の字が使われるようになりました。今、私たちが「こ
と」と呼んでいる楽器は「箏」をさしています。

びわ 琵琶



こと 琴



へいあんじだい きぞく こと びわ ふえ がっそう いじょう がつき
平安時代の貴族たちは、箏や琵琶、笛などの合奏(2つ以上の楽器で

えんそう たの えどじだい ねん
演奏すること)を楽しんでいました。江戸時代(1603~1867年)にな

こと どりょう がつき えんそう しゃみせん しゃくはち
ると、箏の独奏(1つの楽器だけで演奏すること)や、三味線や尺八といっ

えんそう おこな めいじじだい
しよに演奏することもさかんに行われました。ところが、明治時代(1868~

ねん せいよう おんがく にほん つた えんそう
1912年)から西洋の音楽が日本に伝わり、さかんに演奏されるようになると、

こと ひ ひと すく さいきん がっこう おんがく じゅ
箏を弾く人は少なくなってしまいました。しかし最近では、学校の音楽の授

ぎょう かつどう こと えんそう すこ ふ
業やクラブ活動などで箏を演奏することも少しずつ増えています。みなさん

たいけんがくしゅうしつ こと ひ
も、体験学習室で箏を弾いてみませんか。

さんこうにしたほん ほん わがつき こと ちようぶんしゃ ねん
参考にした本『和楽器にチャレンジ! 3 箏をひいてみよう』汐文社 2002年/

じっせん わがつき にゅうもん だんとくおんがく ちしき こと しゃみせん しゃくはち えんそう きほん かぶしがいいしゃ ねん ほか
『実践「和楽器」入門 伝統音楽の知識と箏・三味線・尺八の演奏の基本』株式会社トーオン 2001年/ 他

らいげつ がつ
来月(7月)の

けんぱくものしりシートは

ちしつ
地質-5だよ!

おたのしみに!



モッチャン



岩手県立博物館

〒020-0102 岩手県盛岡市上田字松屋敷34
Tel. 019-661-2831 Fax. 019-665-1214
<http://www2.pref.iwate.jp/~hp0910/>